



8月31日から2学期の自然学校を受け入れてきました。例年ならば、残暑が厳しいスタートとなるのですが、今年は、一気に秋へと季節が移行したような天候となりました。思わぬ気温の低さのため、10月半ばに常設テント泊を予定していた学校は、子どもたちの体調を考え、中止されました。今年は、冬の訪れが早くなるのでしょうか。

社会性や自立性等を育むために

自然学校実施後に提出していただいている「自然学校実施報告書」で、自然学校評価検証委員会報告「生きる力を育む自然学校」（平成20年3月）で示された自然学校の一層の充実を図るための「6つの方策」について、報告していただいています。6つの方策の中で、「社会性や自立性等を育むための集団活動の充実」を図る活動事例を取り上げます。



報告書にあげられている活動は、「班単位のオリエンテーリング」「選択活動」「連合実施による他校の児童との合同班編成」「班別でのハイキング」「自然学校実行委員による自然学校の運営」などがあります。ここでは、小野市立河合小学校が取り組んだ「Challenge ウォーク」を紹介します。

「Challenge ウォーク」は、1日をかけて、竹田地区や梁瀬・与布土地区を徒歩と路線バスを利用して散策する活動です。これに合わせて、2回行う野外炊事の内、2回目は、オリジナルメニューで行うため、その食材の買い出しも兼ねて行われました。

実施にあたって、担任の先生は、活動範囲内でポイントを設定して、児童が移動するポイント間の距離をすべて計測したり、行き先の下見や連絡を十分にとったりするなど、事前の準備を入念に行われました。このような準備をもとに児童が計画を立てる際に戸惑わないよう「ポイントを落とし込んだ地図」「ポイント間の距離表」「モデルコース」等の資料を作成されていました。



事前学習は、児童が計画を立てる話し合い活動です。「必ず行く」「一ヶ所以上に行く」「行ってみても良い」に分類されたポイントから、どこを選択するか班で話し合っってコースを決定していきました。決定したコースが以下の8コースです。（スタート・ゴールは南但馬自然学校ですので、省略しています）

- 1 コース (徒歩と路線バス) 竹田城下町→ヒメハナ公園→野外炊事材料買い出し
- 2 コース (徒歩と路線バス) 茶すり山古墳→ヒメハナ公園→野外炊事材料買い出し→竹田城下町
- 3 コース (徒歩と路線バス) 茶すり山古墳→ヒメハナ公園→野外炊事材料買い出し→よふど温泉



- 4コース** (徒歩と路線バス) 野外炊事材料買い出し→ヒメハナ公園→よふど温泉
- 5コース** (徒歩と路線バス) 慈照寺座禅体験→ヒメハナ公園→野外炊事材料買い出し→よふど温泉
- 6コース** (徒歩) 野外炊事材料買い出し→慈照寺座禅体験→ヒメハナ公園→よふど温泉
- 7コース** (徒歩) 慈照寺座禅体験→野外炊事材料買い出し→ヒメハナ公園→茶すり山古墳
- 8コース** (徒歩) 茶すり山古墳→ヒメハナ公園→野外炊事材料買い出し



Challenge ウォーク前日、野外炊事の点検をしている時に、「明日、Challenge ウォークやね」「わたし、めっちゃ楽しみ」という会話を耳にしました。2人の表情を見ていると、自分たちで計画を練り上げてきたものを実行に移すワクワクした気持ちと上手くいくなかというドキドキとした気持ちが伝わってきました。児童が主体的に計画したことで、意欲的、積極的な取組となっている表れではないでしょうか。小野市立河合小学校の自然学校実施報告書には、「事前から主体的に取り組む姿が見

られ、班の中で意見の対立を経て、話し合いから折り合いをつけて班としての決定をすることができており、社会性の面からも成長が感じられた。また、歩く距離が長い班では14kmもあり、どの班も10km前後を歩ききり、達成感を感じていた」とありました。全コースに指導補助員を含む担当指導者が付き添い、コースを巡回する教員もおり、人的配置がしっかりとされていました。児童の安全確保に対する体制づくりをすることで、活動中に起こるトラブルやアクシデントもグループで協力して解決していくように見守られていたことでしょう。

活動を通して得た成就感や達成感、自立心を育む機会となります。今後もこのような活動を紹介していきますので、参考にさせていただき、より充実した自然学校にしていきたいと思っております。



第3回遊友体験活動「紅葉の里山を楽しもう！」

10月24日(土)に第3回遊友体験活動「紅葉の里山を楽しもう!～さつまいも掘りとどんぐりひろい～」を行いました。当日は好天に恵まれ、どんぐり拾いでは、親子でどんぐりを拾う姿とともに、親同士が子どもの安全面を協力し合ったり、子ども同士でどんぐりを拾ったりする姿が見られるなど、家族間でのふれあいを深めることができた参加者も多く見られました。



次に、5月に姫路市立前之庄小学校の皆さんに植えてもらったさつまいもを掘りました。今年度、予想以上に豊作であったので、参加者にたくさんのさつまいもを掘り出してもらうことができました。また、土の感触を楽しみながら、夢中になってさつまいもを掘り出していた親子の姿も印象的でした。

編集後記

困難なことでも力を合わせてやり遂げる体験を通して、集団としての力を高める活動と本校の主催事業の紹介をしました。

(文責 主任指導主事兼指導課長 御栗 康嗣)